活動内容ご紹介
NPO法人いわき環境研究室

平成２９年５月
発行

NPO法人いわき環境研究室は、平成19年12月21日に認証を受けました。本法人は、既存の組織である「いわき地域環境科学会」（昭和63年5月設立）の会員が中心となり、これまでの活動成果の発展的展開を図ると同時に、新たに地域環境の改善に寄与しうる組織体として発足したものです。

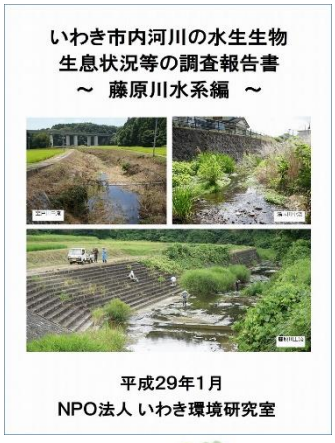
地域環境の質の向上を願う市民と共に地域環境についての調査研究・政策提言・環境改善のための諸活動を行ない、下記の事業を通して持続可能な地域づくりに貢献していきたいと願っています。

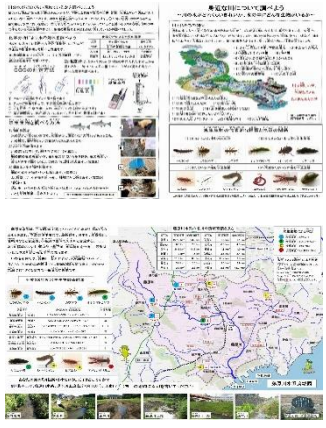
【１】地域環境についての調査研究および政策提言事業

環境学習用自然エネ施設の建設・運営

１）いわき環境研究室は、いわき地域環境科学会と、いわき自然エネルギー研究会を発足、自然エネ環境学習を推進います。

２）自然エネ設備（太陽光パネル、風車、水車）を諏訪神社と田人と湯の岳山荘の３箇所に設置し、各設備周辺の地元住民と小学生、高校生を中心とした環境教育(ESD)の実践活動を推進しています。





いわき市環境まちづくり担い手育成支援事業

市内河川の水生生物の生息状況の調査
一昨年度の夏井川水域、昨年度の鮫川水域に続き、藤原川水系の調査を実施した。
その結果をDVD付報告書としてまとめ、藤原川流域内の小学校に配布するため、概要をリーフレットに編集しました。

研修会・見学会開催、他団体研修会参加

◇ふくしまエネルギー地産地消シンポジウム
◇パルシステム「地域づくり基金報告会」発表
◇住まいづくり講座に参加
◇農山漁村を豊かにする再生可能エネのちから
◇福島県内自然エネ施設見学（布引高原など）
◇鹿島町の自然エネ施設見学
◇県外自然エネ施設見学（北杜市、都留市）
◇パルシステム「湯の岳自然エネ施設見学会」
◇「エネルギー地産地消の先進地へ」参加

眼下に猪苗代湖を見下ろす布引高原の風車群を見学

湯の岳山荘の大型水車を視察するパルシステム連合会の皆さん

【2】地域環境についての教育支援事業

自然エネルギーの学習支援

1）平４小６年生への自然エネ学習支援
◇自然エネの講義及び体験学習
◇プラ水車の製作とエネルギー伝達実験
2）いわき海星高校への学習支援
◇学校脇の浜辺の鳴き砂と空間線量調査
◇鳴き砂の分析（鳴き砂のメカニズム）
◇浮沈子の製作とその原理の実験検証
3）小学生対象の夏休みこども自由研究支援（テーマは水のちからは面白い）

平４小での自然エネ学習実施状況（水車の製作・実験）

【３】地域環境を改善するための諸活動事業

身近な環境を考える学習支援

1）農村水環境学習支援（下小川関場、赤沼地区）農業水路の生き物・水質調査
2）こどもアイネットフェアへの参加
◇風に向かって走る風車・浮沈子の製作
3）関連団体との連携事業
①いわき地域環境科学会：自然エネ施設の建設、学習の支援（共同事業）
②いわき鳴き砂を守る会：海岸フェス支援
③夏井川流域の会：一斉水質調査に参加

（平下平窪・諏訪神社の自然エネルギー施設）と（田人支所側の中型水車）

いわき環境研究室
シンボルマーク

全体の形は水面に落ちた水滴を表しています。 水は環境の大きな要素です。内側の緑の輪は山、水色の輪は川、外側の濃い青の輪は海（太平洋）を表わしています。

福島県いわき地域は、山・川・海の３つを有する自然豊かな環境に恵まれています。また、いわき地域は東北の湘南とも呼ばれる温暖な気候で、日照時間が長いのも特徴です。マーク中央のオレンジの部分は、その太陽の光を"iwaki"の頭文字"ｉ"で表わしています。

［お問い合わせ、ご連絡先］　〒 970-8003
住所：福島県いわき市平下平窪字鍛冶内53-14
連絡先：（理事長）　橋本孝一
Tel/Fax：0246-22-2621　E-mail：ｋhashi0823@hotmail.co.jp

NPO法人いわき環境研究室のホームページアドレス
http://kannkyoukennkyuu.web.fc2.com

（「いわき環境研究室」でも検索できます）